



説教	ラザロ、出て来なさい	…… 権藤 国光 …… 1
大信仰問答	CATS・愛③ 座談会 第2回	…… 信仰と制度に関する委員会 …… 2
旧約聖書に聴く	「原初史が語る人間と世界」(9)	
■	「ノアの洪水」	…… 高松 牧人 …… 4
教会、この地とともに④	東京主僕教会	
■	共に喜び、共に泣く	…… 真田 泉 …… 5
コロナの現場⑨	会社の緩いコロナ対策	…… 松井 信暁 …… 6
コロナ禍の中で⑩	変えられないもの、変えるべきもの、 そして見極める知恵	…… 井上 一雄 …… 6
こいのにあ	小山伝道所牧師就職式	…… 田上 聡 …… 7
■	志免教会牧師就職式	…… 村島 澄子 …… 7
定期中会報告		
	コロナ禍の第70回定期中会	…… 北海道中会 …… 8
	教会ニュース	…………… 8

ラザロ、出て来なさい

（ヨハネによる福音書11章43節）

ごん どう くに みつ
権 藤 国 光

ヨハネによる福音書11章は、ラザロの死と復活を記しています。「主よ、あなたの愛しておられる者が病氣なのです」との知らせが、ラザロの姉妹のマルタとマリアから届きます。主イエスがかれらの住むベタニアに着かれたのは、ラザロが墓に葬られて四日目のことでした。

ラザロ、出て来なさい。主イエスは墓の前に立ち、大声で叫ばれます。旧約聖書には、「聞け、イスラエル」と呼びかけられる神のお言葉が何度も出てきます。アブラハムがハランを旅立ったときもそうです。出エジプトの出来事は、エジプトの地、奴隷の家から出て来なさいという、神の声からはじまります。パウロは、天地創造と死者の甦りに思いを巡らし、死者に命を与え、存在していないものを呼び出して存在させる神、と言います。

ラザロ、出て来なさい。ラザロは墓の中から呼び出されます。わたしたちを閉じ込めるものは、外にだけあるではありません。自分で閉じこもり、内側から錠をおろすこともあるでしょう。主イエスは、墓石を取り除くように人びとに言われましたが、ラザロを運び出せとは言われません。墓の中から外への一歩を踏み出すのはラザロ自身だからです。

ラザロ、出て来なさい。アブラハムは、ハランで神の声を聞いたとき、行き先も知らずに出発したといわれます（ヘブライ11:8）。よく分かっていないのは将来のことだけではありません。今わたしたちを閉じ込めているもの、あるいは自分で閉じこもっている現在のことも同じです。目の前のことだから、自分自身のことだから分かっていると思うのは勘違

いにすぎません。わたしたちが「どこから来て、どこに行くのか」をご存じなのは神さまです。神が示し、明らかにしてくださるのです。だから神に聞くのです。聞かなければ、エジプトを偶像の国だと非難しながら、そのエジプトの考え方ややり方（エジプトのパン種）を神の家に持ち込んでしまいます。

ラザロ、出て来なさい。ラザロは墓の中で、主イエスの声を聞きます。「ラザロ」と名前前で呼んでくださる主の声を聞くのです。ラザロはその声に向かって身を乗りだします。それがすべてです。聖書の原文では、「出て来なさい」と「出て来た」の二つの言葉は、接続詞もなくつながっています。説明など寄せつけません。これが信仰という出来事です。わたしたちは、今ここに集中するのです。

ラザロ、出て来なさい。今日の個所には、あなたが愛しておられたラザロとあり、イエスはマルタとその姉妹マリアを愛しておられたとあります。自分を愛してくださる主イエスの声を、ラザロは聞くのです。そうです、独り子を与えられるほどにかれらを愛し、わたしたちを愛し、この世を愛していただき神の愛です。神の声です。

ラザロ、出て来なさい。「死んだ者が神の子の声を聞く時が来る。今やその時である。その声を聞いた者は生きる」（ヨハネ5:25）と主イエスは言われます。神の力がわたしたちの弱さのなかに現れるのを知っています。わたしたちはラザロです。ここにわたしたちに与えられた恵みがあります。わたしたちに委ねられる務めがあります。今がその時です。

（九州中会教師）